

令和3年（2021年）9月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（2日目）

令和3年9月10日（金）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	山田 マドカ (ニライ)	1 子どもの居場所について	分散登校により自宅待機中の子どもの学ぶ権利及び、その時間帯の子どもを誰が見るのか本市としてどのように考えているか。見解を伺う
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 生活保護行政について	(1) 本市は生活保護受給できる生活を送っている市民をどのように把握しているのか (2) 8月13日、厚生労働省は公式ツイッターにて「生活保護の申請は国民の権利です」という配信をした。「生活保護受給者は怠け者である」といったレッテルを貼られることを恐れ、生活保護申請をしない困窮者もいる。本市でも生活保護受給者に対する誤解をとくための周知に力を頂けないか見解を伺う (3) 生活保護受給相談に来た市民の何割が受給できているのか伺う (4) 生活保護受給申請窓口担当者の正規雇用率について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(5) 厚生労働省は3月末に出した福祉事務職員の実務マニュアル「生活保護手帳別冊問答集」の記載を変更した通知を出した。その中で生活保護申請者の意向を尊重し、親族に問い合わせが行くことを拒否したい者に対し、拒否できるようになっている。つまり申請時に「拒否したい」という意思表示が示され、「扶養が期待できる関係ではない」といった説明を受けた場合、実質的には扶養照会ができるが、扶養照会を止める事を福祉事務所全職員に周知されているか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和３年９月１０日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	西中間 久 枝 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 コロナ禍の 福祉行政につ いて 2 バリアフリ ー行政につ いて 3 コロナ禍の 保育行政につ いて 4 生活保護行 政について	(1) コロナ禍の障がい者支援について 新型コロナウイルス感染症が長期化して いる中、障がいのある人とその家族、支援者、 関係者の命と健康を守ることが引き続き強 く求められている ワクチン接種（接種を希望される方）の加 速と併せ、障害者総合支援法に基づくすべ ての事業の利用者と支援者に対し、公費による 定期的なＰＣＲ検査を実施すべきである。見 解を問う (2) 障害者福祉サービス同行援護について 今回、那覇市が行った同行援護事業の支給 時間の見直しを高く評価する。その概要と見 直し後の課題を問う (3) コロナ禍の障がい者就労について ① 那覇市の障害者就労継続支援事業所の 状況と取組を問う ② 那覇市独自の障害者就労支援、ジョブサ ポートの概要（目的、実績、効果）を問う なは一とでは、障がい福祉団体等が現場調査を 行い、課題が明らかとなり、バリアフリー改善の 要望が市に寄せられ改善へ動き出している。改め て、本庁舎をはじめ本市の関連施設を、障がい福 祉団体等と調査を行い、バリアフリーを点検し て、改善を進めるべきではないか、見解を問う 保育園、こども園でのコロナ禍における園運営 の課題と感染防止対策の取組について問う 生活困窮者自立支援金給付事業の概要と実績 について問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 ジェンダー 平等・国保行 政について 6 文化財行政 について	ジェンダー平等の観点からも、コロナ特例国保 傷病手当金の遺族申請が同性パートナーにもで きることが求められている。同性パートナーを配 偶者に準じて扱うべきである。対応を問う 琉球王国の歴史と文化が薫る首里金城町の石 畳では、赤マルソウ通りから首里金城村屋（かな ぐしくむらやー）へ続く石畳の途中に設置されて いる電柱が傾き、地域住民の方より早急に対応し てほしいと要望が寄せられている。対応を問う 【答弁を求める者】 関係部長

一般質問（２日目） 令和３年９月１０日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	吉 嶺 努 (自 民 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 市長の政治 姿勢について	(1) 観光行政について ① 那覇市の観光収入額を増やすことを念頭に、観光資源保全のための意見交換や、周辺自治体、沖縄本島以外の島嶼部と連携をとるべきだと考えるが当局の見解を伺う ② 新型コロナウイルス終息後の沖縄・那覇の観光振興について、観光スタイルの変化、観光目的多様化等へ対応できるよう新たな那覇の観光イメージを作れないか見解を伺う ③ 第５次那覇市総合計画、『那覇らしい観光資源の発掘・創造と魅力のあるまちをつくる』の指標、観光収入額中間目標値に到達するために必要な施策は何があり、施策を展開するための障壁は何があるか伺う (2) 福祉行政について ① なは障がい者プランにおける防災、防犯等の推進に示されている感染症対策について、障がい者施設利用者に対する新型コロナウイルス感染症に係る調査、支援はどのようなことがあり、那覇市が施設での感染拡大を抑えるために調査、支援することは何があったか伺う ② なは障がい者プランにおける自立した生活の支援・意思決定支援の推進で、靴型補装具の補装具費の給付について、左右両方の靴に給付した事例はあるか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 健康行政について ① 集団接種会場で、接種機会を増やす取組について伺う ② デルタ株の出現により小児への感染が広がりつつあるが、集団接種会場等で小児専用のブースを設けるなど、接種機会を増やす取組について、状況とその課題について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和３年９月１０日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	前 泊 美 紀 (無所属の会) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 選挙管理行政について 2 第５次那覇市総合計画について 3 持続可能な財政運営について 4 自治体ＤＸ化と議会对応について	選挙における新型コロナ対策について、現状での具体的な取組とあり方の認識を問う 2018 年にスタートした第５次那覇市総合計画は、2023 年に期間中間の５年を迎える 実効性のある総合計画とするため、以下を問う (１) 期間中間での検証と見直しについて、現状と認識、今後のスケジュールについて (２) 総合計画と財政見通しの連関 (３) 総合計画と労働投入量の連関 平成 28 年（2016 年）10 月に沖縄総合事務局が実施した財務状況把握ヒアリングの診断結果と、それへの対策、現在の財務状況を問う 総務省は 2020 年 4 月、新型コロナ対策として地方議会の委員会をオンラインで開催できるとする通知を出した 全国都道府県議会議長会は同年 5 月に、本会議のオンライン開催も認めるよう政府に求めることを決議しており、オンライン本会議へ向けた地方自治法の改正を求める地方議会の動きが広がっている 本市のＤＸ行政の一環としての議会对応において、タブレット端末導入などの手法を検討すべきと考える。 見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 コロナ禍の 教育行政及び 市の支援につ いて	(1) 去る6月定例会において提案した、大阪府 寝屋川市の新型コロナウイルス対策に関す る対処方針を市立小中学校感染予防マニ ュアルへ反映することについて、市教育委員会 は「今後研究していきたいと考えている」と の答弁だったが、その後の進捗を問う (2) 全児童生徒に配布したタブレットの活用 状況と家庭の通信環境の把握、それへの対応 について、現状を問う (3) 臨時休業時などの際、児童生徒への昼食の 提供について、市の支援や生産者支援も合わ せた学校給食の応用など支援策の速やかな 検討と実施体制の整備が要され则认为る 見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、 選挙管理委員会委員長、関係部長

一般質問（２日目） 令和３年９月１０日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	大 城 幼 子 (公 明 党) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 防災と女性の視点について 2 通学路の安全確保について 3 おくやみ窓口について 4 平和教育行政について	防災の中に男女共同参画の視点を入れる取組が国において進んでいる。以下何う (1) 本市における防災会議の趣旨・設置目的と概要および女性委員の割合 (2) 防災危機管理課と男女共同参画課との連携について (3) 「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」の活用状況について (4) 那覇市防災対策検討女性チームの活動状況について 今年６月、千葉県八街市で小学生の列にトラックが突っ込み５人が死傷した事故を受けて文部科学省は全国で通学路の合同点検を実施している。点検のポイントと本市の取組について何う 住民の死亡に伴う手続きをワンストップで担う「おくやみ窓口」の設置を昨年の１１月定例会で求めた。その後の対応状況を何う (1) コロナ禍で集客数が激減している対馬丸記念館。子どもの戦争被害をテーマにした全国でもまれな平和学習施設である。運営存続について支援ができないか何う (2) 那覇市内で出土した戦争遺物の保管状況および平和学習資料としての活用について何う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 選挙行政について	コロナ感染が拡大する中、療養者が投票できない事態を避けるため、6月23日に国の「特定患者等の郵便等を用いて行う投票方法の特例に関する法律」が施行されコロナ療養者も郵便投票が可能となった。以下伺う (1) 手続きの方法について (2) 7月11日に施行された那覇市議選での取組状況について 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、 選挙管理委員会委員長、関係部長

一般質問（２日目） 令和３年９月１０日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	奥 間 綾 乃 (無所属クラブ) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 新型コロナワクチン接種について 2 コロナ禍の経済支援策について 3 コロナ禍の福祉支援策について	令和３年８月２日、私共の会派「無所属クラブ」は、市長に対し、新型コロナワクチンの接種率を上げるよう要請を行ったが、その後、本市は要請に沿った対応を行ったか伺う。また要請後の本市の新型コロナ感染症の現状と接種率について伺う 新型コロナ第５波、感染急拡大を受けて、特に中小企業、小規模事業者や伝統芸能、エンタメ業界への影響は深刻であるためさらなる支援策が必要と考えるが見解を伺う 新型コロナ感染拡大の影響は市民の暮らしに大きな打撃となっている。特に低所得者、ひとり親家庭、生活に不自由を強いられている方々への食料や日用品を提供する本市独自の支援策はあるか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和３年９月１０日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	金 城 直 子 (自 民 党) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 バリアフリーの推進について	新市民会館（なは一と）について、先日の地元紙において「障がい者らの事前の提言が反故にされている印象がある」等の改善要望がある これらの要望と指摘事項を早急に改善すべきであるが、課題と今後の取組について問う
		2 福祉のまちづくりについて	那覇市の公共施設において福祉車両で乗降する利用者に対しては、どのような配慮と整備が整っているのか問う
		3 児童虐待防止について	児童虐待防止について、那覇市としてもっと力を入れるべきである。今後の取組を問う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和３年９月１０日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	上 里 直 司 (みんなの協働！)	1 上下水道局 庁舎前の駐 車場について	契約解約後の駐車場利用について伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 首里城再建 と周辺まちづ くりについて	(1) 首里城再建後に多くの観光客の来訪を見据えて、かつてのような交通渋滞を発生させないよう交通環境整備が必要だが、どのような対策が必要なのか見解を伺う (2) さくの川公園に市指定史跡さくの川が含まれていない理由及び今後公園区域に含めることが可能かどうか伺う (3) 山川稜の指定文化財登録と隣接地の取得見込みについて伺う
		3 首里石嶺町 のまちづくり について	(1) 都市マスタープランには、「公務員住宅などは、地区計画制度などを活用し、緑化やオープンスペースの創出を図り、周辺の住宅地と調和した住環境の整備により、良好な居住環境の誘導を図ります」とあるが、具体的な場所、計画があるのか伺う (2) 城東城北線における延伸（構想）区間の都市計画決定の時期について伺う
		4 那覇市物産 品の販路拡 大、展開につ いて	那覇市独自のECサイトを立ち上げ、那覇市物産品の販路拡大、展開を図るべきだが見解を伺う
		5 新都心図書 館（仮称）に ついて	新都心図書館（仮称）の建設を提案するが見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

一般質問（２日目） 令和３年９月１０日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	1 障がい者等 施策について	(1) 本庁舎地下駐車場における障がい者専用 駐車スペースの利用状況と利用者の声につ いて伺う (2) 庁舎内における多目的トイレの利用状況 と利用者の声について伺う (3) 中心商店街各通りにおける点字ブロック 敷設等のバリアフリー整備の状況について 問う
		2 こども医療 費助成につい て	こども医療費通院分の現物給付が来年度より 中学３年生まで拡充されるが、母子及び父子家庭 の子どもに係る医療費の現物給付について対応 を問う
		3 就学援助制 度について	本市の就学援助制度は市立小中学校在学の児 童生徒が対象となっているが、私立学校へ進学し た際の適用について見解を問う
		4 公営斎場の 現況と課題に ついて	コロナ禍における「いなんせ斎苑」の火葬業務 の状況と課題について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（２日目） 令和３年９月１０日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
10	奥 間 亮 (自 民 党)	1 職員のケアについて 2 介護・高齢者福祉について 3 里親制度の普及について 4 妊産婦支援について 5 防災行政について 6 スポーツ行政について 7 成人式の開催支援について	コロナ禍で業務が多忙化する職員のケアを推進すべきである。現状と課題、今後の取組を問う いわゆる「コロナフレイル」予防と対策を強化すべきである。本市におけるコロナ禍によるフレイル高齢者増加の推計や調査を那覇市独自で実施すべきではないか 家庭養護を推進し、里親等委託率を国の目標値まで達成するために、那覇市としてできることは何か コロナ禍における妊産婦のメンタルケアや「不安・孤独感」を解消する施策を推進し、母子支援をもっと充実させるべきである。今後の取組を問う 急傾斜地崩壊防止について、那覇市ができることは何か 市内にバスケットリングを増設することができないか 成人式が当日に急きょ中止にならないよう事前に支援することができないか
	質問方式 一問一答方式 (演壇・質問席)		【答弁を求める者】 市長、関係部長